

【水稻の生産コスト低減—省力化、規模拡大を支える直播栽培】 近年、水稻生産は今、大きな転換期を迎えています。農業就業者の減少や高齢化、資材・燃料費の上昇、春作業の過密化など、従来の作業体系では安定した経営を続けることが難しくなっています。農水省の「稲作の現状と課題」でも、労働力不足や作業の集中、規模拡大に伴う負担増が主要な課題とされ、生産コスト低減は避けられないテーマとされています。

特に、育苗・田植えといった春作業に労力が集中する「春のピーク」は、規模拡大の大きな障壁です。この負担を平準化するため、省力化やスマート農業、育苗省略など、ピーク労働を減らす技術の導入が求められています。こうした背景の中で注目されているのが直播栽培です。直播は育苗・田植え工程を省略でき、春作業の負担を大幅に削減できるため、省力化体系の有力な選択肢となっています。

9月25日には、農水省主催で第一回「田植え不要の米づくりコンソーシアム」が開催され、節水型乾田直播を中心に実践事例が紹介されました。直播は大きな省力効果が期待される一方で、適切な技術理解が欠かせないことが多くの発表者から指摘されています。

直播には、① 発芽・苗立ちを安定させる段階、② 雑草との競合を抑える段階という二つの重要ステップがあります。発芽には気象条件や土壌水分、播種深など多くの要因が影響し、その後の雑草管理は直播特有の大きな課題です。移植体系とは異なり、稲と雑草が同時に動き出すため、初期除草や水管理の判断が収量に直結します。コンソーシアムでも「直播は初期管理が勝負」との意見が多く、成功事例では出芽確保の工夫や除草体系見直しが報告されました。また、導入が順調な生産者ほど、まず小面積で試験し、自らの圃場に合う方式を見極めたうえで段階的に拡大しています。直播は大きな可能性を持つ技術ですが、従来体系とは異なる管理が求められるため、慎重な導入が重要です。

直播栽培は、省力化・低コスト化・規模拡大を支える有望な技術です。稲作の課題が顕在化する今こそ、地域や経営規模に応じて無理のない範囲で取り入れ、持続的な生産体制の確立に向けて検討してみたいかがでしょうか。



農水省「稲作の現状とその課題について」

農水省「田植え不要の米づくりコンソーシアム」

【直播技術の種類】

農水省「水直播栽培」より抜粋

湛水直播（技術確立済）

- ・湛水状態で播種する栽培技術。
- ・作業負担の大きい田植えが不要となるため、省力化。

乾田直播（技術確立済）

- ・畑状態で播種し、一定期間後に水を張る栽培技術。
- ・田植えに加え、代かきも不要となるため更に省力化。

➡ 導入ハードルの低減による普及

節水型乾田直播（新技術）

- ・畑状態で播種し、水を張らずに、水の散布のみで栽培する技術。
- ・田植え、代かきに加え水管理も省力化。
- ・栽培期間を通じて畑状態で栽培する、従来の水稲栽培とは異なる栽培管理が必要な技術であり、現状収量が極めて不安定。

➡ 収量安定化に向け、技術確立が必要

業務用米栽培

当社はゼンショーの委託栽培米サポーターとして業務用米栽培に取り組む生産者を応援しています。麦作後に栽培可能で、食味は「コシヒカリ」に近いと言われる国産の専用品種で栽培頂きます。

業務用米の需要

中食・外食等の業務用米の需要は今後も堅調な推移が期待される一方、現状は家庭内食向け需要である高価格帯銘柄の作付比率が高く需要と生産のミスマッチが起きています。需要が増えている業務用米の作付比率を増やすことで、新規需要の拡大を見込むことが可能です。

収量で収益増加

業務用米は比較的に安価で取引されますが、収量でカバーできるためうまく活用できれば同等かそれ以上の収益を得ることが可能。また、中食・外食産業と複数年での契約栽培ができればさらに安定した収益を確保することが可能になります。業務用米生産に興味がある生産者の方は当社までご相談ください。

おいしいお米

ZENSHO

委託栽培米サポーター

株式会社ゼンショーホールディングス

株式会社 喜多猿八

田植えをしない水稻栽培が拓く新しい米作り —直播栽培と業務米の可能性—

40名
限定

日時：12月16日（火）PM1:30-4:30

会場：サンメッセ香川 2F 特別会議室

生産現場・需要側・技術側の3方向から最新の実践事例をご紹介します

- ・ゼンショー業務米栽培の取組み
 - ・直播栽培の実践事例・ポイント事例
- あぐりーど玉野
BASF ジャパン
エアアシストジャパン

申込みはこちら



株式会社 喜多猿八

PHYTOCHROME

バイオスティミュラント

大気中の窒素を植物に有効利用

N-Catch
エヌキャッチ

- 収穫物の生産性と品質の向上に -

水稲やその他の作物に

標準施用 50Aール分

酷暑対策
収穫物の品質向上
作物の生産性向上
肥培管理プログラム

バイエル シードグロース®

「種子処理」。これが、新時代の病害虫防除。

水稻種子処理とは

種もみに直接薬液を塗布処理することにより、田植え後の本田での病害虫を予防することができる。新しい画期的な処理方法です。苗処理剤と同等の効果、残効性を発揮します。

- 農閑期に薬剤処理ができるので、忙しい春先の作業を軽減できます。
- 直播栽培・移植栽培のいずれにも活用できます。
- 高密度播種にも対応可能です。

ハル シードFS
エバーゴル シードFS
ルーデン シードFS

BAYER

「多品目栽培」
だったら、
グレースシア。



速く効く。あの害虫にも効く。
だから、収量に差がつく。

グレースシア[®] 乳剤

■有効成分フルキサメタド配合。幅広いチョウ目害虫に卓越
殺虫効果は約2週間持続
■アザミウマ、コナジラミ、ハダニ類などの同時防除も可能！
■ミヅバチ、マルハナバチは登録日導入可能
※1 作物によって適用効果は異なります。詳しくは登録作物をご覧ください。 ※2 効果は害虫の発生状況や天候、栽培環境等によって異なる場合があります。
※3 効果は気象条件により変動します。

多彩な作物に登録があり、
さまざまな種類の害虫に効く。
多品目を栽培している
生産者の方におすすめします。

ジャックポット[®] 顆粒水和剤

ヨトウ類に活性の高い「アイザワイ系統」とコナガ・アオムシ・オオタバコガに活性の高い「クルスターキ系統」の両方の殺虫活性を併せ持つハイブリッド型BT剤です

シロイチモジヨトウ
発生拡大の防止対策に！



キャベツ・はくさい
レタス・ブロッコリー
非結球レタスの
効く
ベト病に

ドローン・無人航空機
DRONE 散布OK
レタス・はくさい・キャベツ
ブロッコリー



最新の登録情報はコチラ

安心Wの効果

マンジプロバミド オキサチアピロリン
浸透性 上方移行性
耐雨性 残効性



オロンディス[®] ウルトラスC syngenta

2つの有効成分が病原菌の全生活環に強力な殺菌作用を発揮。
既存薬剤の耐性菌にも有効で、優れた効果と安心が続きます。

IGR 殺虫剤

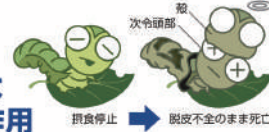
日曹の農薬

ロムダン[®] フロアブル

殺虫剤分類 18

キャベツ・ねぎの
シロイチモジヨトウの
防除に！！

- ① ユニークな脱皮促進作用
- ② 安定した効果
- ③ 環境に対する影響の少ない薬剤



次令頭部 脱皮不全のまま死亡



べと病、疫病、白さび病、立枯病を
ピンッとロック！！



殺菌剤

ピンシロック[®] フロアブル



カモンビービー[®] アロマ

圃場に吊るすだけ 納得のハチ交配



ハーブアップ
花精油 4種[®]

持続期間
約4週間



株式会社 喜多猿八

【本社営業所】
〒761-0611
木田郡三木町田中 2582
TEL 087-898-1200

【観音寺営業所】
〒768-0011
観音寺市出作町北道 1062
TEL 0875-25-3086



キャンペーン期間：～2026年2月28日
※納品並びに引渡が完了していることが条件となるため、1ヶ月程度余裕を持ちお申し込みください。

DJI AGRAS MG-1 機体交換プログラム

最後のチャンス

MG-1フライトコントローラー & MG-1バッテリー4個をご提供頂く場合、下記キャンペーンに参加できます。

T10機体+バッテリー4個 + 粒剤散布装置+充電器	T10バッテリー 4個
T25機体+バッテリー4個 + 粒剤散布装置+充電器/発電機	T25バッテリー 3個
T50機体+バッテリー4個 + 粒剤散布装置+充電器/発電機	T50バッテリー 2個

DJI AGRICULTURE

DJI AGRAS T70P

70 L 大容量噴霧、微細な噴霧液滴	100 L 高い散布効率、優れた効果	65 KG 輸送運搬アシスタント
-----------------------	-----------------------	---------------------

キャベツ・たまねぎ
べと病 登録拡大

さあ、新しい次元へ。

ゾーベックエンテクタ™ SE

国芸用殺菌剤

予防効果が長く持続する。
2種の有効成分はたらきにより、疫病、べと病への高い効果

その理由は

- 耐雨性に優れる
- 浸透性(葉表から葉裏への移行)にも優れる
- 新展開葉後も効果を発揮する



枯れ残るイネ科雑草
根絶! しっかり枯らす!

アフターエイド フロアブル

もし散布時に広葉雑草などが混在する場合は、
ラウンドアップマックスロードと混用がおすすめ!

枯れ残るイネ科雑草と併せて広葉雑草を枯らすことができます。

■オヒシバでの混用防除(例)

アフターエイド + ラウンドアップマックスロード =

オヒシバ発生時期から出穂前まで(草丈30cm以下)に散布
散布35日後

2018 社内試験(対象雑草オヒシバ)茨城県常総市7月27日処理
アフターエイド1ℓ/10a+ラウンドアップマックスロード500mℓ/10a 水量100ℓ/10a

■イタリアンライグラス(ネズミムギ)での混用防除(例)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
秋冬期発生揃期(草丈20cm以下)			春期開花前伸長期(草丈30cm以下)			
アフターエイド1ℓ/10a+ ラウンドアップマックスロード1ℓ/10a 水量100ℓ/10a			アフターエイド1ℓ/10a+ ラウンドアップマックスロード500mℓ/10a 水量100ℓ/10a			

新登場!

殺菌剤 農林水産省登録 第24936号

フセキワイド フロアブル

ピリダクロメチル含有

いちごのうどんこ病に新たな一手

いちごうどんこ病

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。

日本曹達株式会社
大阪営業所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-4-10
TEL.(06) 6229-7343

活用していますか?

カンタン作業で、ムラなく拡散! 省力的な防除法「くん煙剤」

約70年前に開発されたくん煙技術は、加熱によって有効成分を煙状の微細な粒子としてハウス内に均一拡散させる防除法です。
「スマート農業・省力化」がますます求められている昨今の農業。
作業が簡便なくん煙剤をローテーション防除に取り入れてみませんか。

[日曹のくん煙剤ラインナップ]



株式会社喜多猿八

【本社営業所】
〒761-0611
木田郡三木町田中 2582
TEL 087-898-1200

【観音寺営業所】
〒768-0011
観音寺市出作町北道 1062
TEL 0875-25-3086



簡単！おすすめ！ いちごでの上手な使い方 **ストラクチャー[®]の3回使用で、根っこ作りの仕込み完了！**

定植当日 2週間後 4週間後

定植 生育初期

根回し水などの手灌水、灌水チューブ等でご使用頂けます！(根元に希釈液が落ちればOK)
 ◎使用時期：定植当日から2週間おきに3回 ◎薬液投下量：2g/10a

追肥の吸い上げ、効き方がグッと向上。最後まで高品質な収穫が続きました。

いちごの胃袋は「根っこ」。その胃袋を、肥料の栄養素をきちんと吸収できるように、健康な状態に育ててくれるのが、**ストラクチャー**。
 茨城県鉾田町 村田 和寿さん

世界初の独自製法！
 ナノ化テクノロジーで
 すばやく発根促進

独自の多量・微量の白土の配合で
 ナノ化テクノロジーで
 すばやく発根促進

発根力が違う。だから秀品が続く！
 秀品サポート肥料 **ストラクチャー[®]**
 エフエムシー・ケミカルズ株式会社

海のチカラを植物へ。
マリインパクト
 海藻抽出物100%使用

「マリインパクト」の3つのインパクト

- ① 根系を充実・発根にインパクト！
- ② 維管束(水・養分の通り道)にインパクト！
- ③ 細胞にインパクト！

たとえば厳しい日照りに葉を萎れさせるのは、無駄なエネルギーを使わない植物の自己防衛能力。一方で植物は厳しい環境にもあえて根を張り、葉を伸展させ、生き延びようとするDNAも持っています。この根れるチカラに刺激を与え食糧なく目覚めさせるのがバイオスティミュラントであり「マリインパクト」なのです。

タマネギ棚持ち比較試験 品種：ソニック ■2週間おきに1000倍希釈液 ■施用量 100ml/10a

収穫日：5月5日撮影 (常温保存 約4ヶ月後) 8月30日撮影

遺伝子に働きかけて「バイオスイッチ」をオン！

特にオススメの作物・場面

- 省力化推進のための育苗減少を目的とした密播・密苗
- 結球・球根・地下茎肥大作物 (いも・たまねぎ・根菜・結球野菜・にんにく等)
- 成り遅れ対策にも効果抜群
- ストレスを受けやすい長期採り作物 (イチゴ・トマト・ナス・きゅうり等)

喜多社長のフィロソフィ日記「AI活用と問いの質」 私がAIを使い始めたきっかけは、「毎月のアグリ通信づくりを、なんとか効率化できないか」という、かなり現実的な悩みからだった。最初は無料のGoogle Geminiを試してみたけれど、すぐに利用制限で頭打ちになり、「これは業務で使うには厳しいな」というのが正直なところだった。その後、ChatGPTを試験的に課金して使ってみたところ、一気に状況が変わった。文章を整える、特集の方向性を一緒に考える、フィロソフィ日記の叩き台をつくる、SNSやメルマガの配信文をまとめる——今まで私ひとりで唸りながら進めていた作業が、短時間で形になっていくようになった。最近では、社内の規定文書に不備があり、その再整理をChatGPTに頼んでみたところ、本来なら半日～1日はかかる作業が20～30分で網羅的にまとまって戻ってきた。あまりの速さと精度に、思わず唖ってしまった。

一方、農業の現場でもAI活用は着実に広がっている。先日、BASFからザルビオの説明を受けた。節水型乾田直播に挑戦する先進的な生産者と協働して圃場データを積み上げ、積算温度・気象データ・播種時期などをもとに、病害虫の発生予測や雑草が生えてくるタイミングをAIで推定するというものだった。農業はこれまで、経験と勘が大きな判断材料だった。その力は今でも重要だ。ただ、地球温暖化の影響で夏場の高温化が進み、従来の経験だけでは読み切れない場面が増えてきている。そこにデータという新しい視点が加わることで、営農判断そのものがアップデートされていく——そんな未来の兆しを感じた。

そして私が強く感じているのは、AI活用は“プロンプトの質”で決まるということだ。こちらの問いが曖昧なら、返ってくる答えも曖昧。目的や前提、欲しい方向性を整理して質問すれば、AIは驚くほど精度の高い答えを返してくれる。つまり、AIをどれだけ活かせるかは、こちらの“問いの力”にかかっている。これは、AIだけでなく部下や従業員との関わりにもそのまま当てはまると感じている。「部下が使えない」「指示待ち人間ばかりだ」と言う前に、自分がどんな問いを投げかけ、どんな接し方をしているのかを考える必要がある。部下が安心して意見を言える心理的安全性をつくれているのか、自分の問いが相手の思考を引き出すものになっているのか——AIとの対話を通じ、考えなければならぬと感じた。

昔から「カニは自分の甲羅に似せて穴を掘る」と言われるように、社長の思考の枠以上に会社が成長することはない。だからこそ経営者自身が「問いの質」を磨き、同時に社員にも「自分の頭で問いを立てる力」を育ててもらわなければならない。AI時代に求められるのは、まさにこの「考える力」だと思う。AIは便利な道具でありながら、私たち自身の思考の質を映す鏡でもある。AIに任せるところ、人が担うべきところを見極めながら、これからも視座を高めていきたい。

ラウンドアップの薬量はそのままに、
散布水量は従来の約 $\frac{1}{12 \sim 20}$
 通常散布100L/10aとULV5による少量散布8～5L/10aで比較

ラウンドアップ専用ノズル **さらに進化！**
NEW! ラウンドノズル ULV5-Light フーム用

従来のULV5ブームスプレーヤ用と比べて

- ① 散布粒子径を均一で大きくすることで、スプレーパターンや散布跡が見やすく！
- ② 細かい霧を減らすことで隣接作物への飛散を軽減！
- ③ 専用クリーナーを無くすることで、ノズル取付やメンテナンスが容易に！

より確実に根まで枯らす 枯らす力のマックスロード **ラウンドアップ マックスロード**

あなたのおうちは大丈夫？!
 築年数が古くなるとシロアリ被害の発生率が上昇します。
 特にセルフチェックに1つでも当てはまる方はすぐにご連絡を！

セルフチェック お心当たりはありませんか？

- ✓ 家の中もしくは家の近くで羽アリを見かけた
- ✓ 5年以上シロアリ予防をしたことがない
- ✓ 床がふわふわしてきしむ
- ✓ ドア・雨戸の建付けが悪い
- ✓ 水まわりの床や壁に変色がある
- ✓ 押入れ、クローゼットの中がジメジメして湿気を感じる

1つでも当てはまったら要注意!!

LINE 公式アカウント @enpachi_agri
 うれしい情報をLINEでお届け!

おともだち募集中